

岐阜県青少年文化活動交流発表会

第37回

ジュニア文化祭

開催日 2023年12月2日(土) 開演13:30(開場13:00)

会場 かも〜る(美濃加茂市文化会館) 美濃加茂市島町2-5-27

入場無料

入場整理券が必要です

- 入場整理券は11月2日(木)10:00よりぎふ清流文化プラザサービスカウンター並びに美濃加茂市(みのかも文化の森、美濃加茂市生涯学習センター、美濃加茂市中央図書館、美濃加茂市東図書館、かも〜る(美濃加茂市文化会館)及び太田・上古井・山之上・蜂屋・加茂野・伊深・三和・下米田・牧野の各交流センター)にて配付します(お一人様2枚まで)。
- 感染症の拡大及び諸状況により、やむを得ず公演の内容が変更または中止となる場合があります。



岐阜各務原児童合唱団 Jr.



岐阜県尺八こども教室(岐阜県三曲連合会)



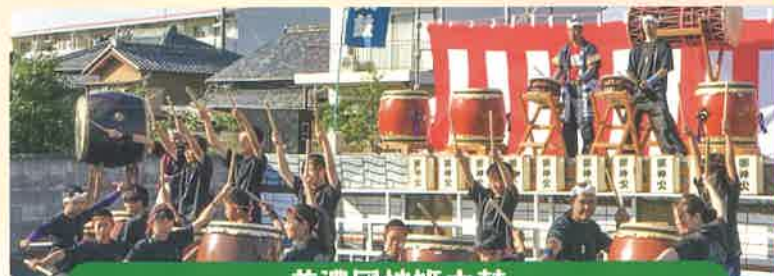
郡上市立北濃小学校



牧野太鼓鼓風会



美濃加茂高等学校マーチングバンド“Brilliant Max”



美濃国神姫太鼓

ジュニア文化祭とは

1999年3月に第1回を開催して以来、今回で37回目の開催となります。これまでに、延べ178団体の皆さんに見事な演技を披露していただきました。次代の文化活動を担うジュニア(小学生・中学生・高校生)の活動を応援し、地域の文化活動や伝統文化を継承していくことを目的としています。「一生懸命に覚えた演技を披露する」「頑張っってつくりあげた曲を多くの方々に聴いていただく」など、表現することの楽しさや喜び、そして成し遂げた感動を共有し、その素晴らしさをお伝えする祭典です。



第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭

「清流の国ぎふ」
文化祭2024

ともに・つながり・みらいへー清流文化の創造ー

2024年10月14日(月・祝)～11月24日(日)

OKB 大垣共立銀行 は、ジュニア文化祭を今年も応援しています。

主催 岐阜県青少年文化活動育成推進協議会 公益財団法人岐阜県教育文化財団 共催 美濃加茂市 協賛 OKB大垣共立銀行
後援 岐阜県、岐阜県教育委員会、岐阜市、各務原市、各務原市教育委員会、美濃加茂市教育委員会、瑞浪市教育委員会、郡上市教育委員会、安八町教育委員会、御嵩町教育委員会
協力 岐阜県立加茂高等学校、学校法人美濃加茂学園 美濃加茂高等学校

出演団体プロフィール (五十音順)

岐阜各務原児童合唱団jr.

幼稚園児から高校生まで幅広い年齢で活動し、合唱を通して豊かな感性を育み、友達づくりを大切にしています。様々なジャンルの音楽を演奏し、特に毎年の定期演奏会では、オリジナルミュージカルを上演しています。また地域に伝承している民話等を音楽物語として創作発表し、故郷である各務原市の街を知り、地域の方々との交流をしながら作品を発表しています。今回は中山道間宿新加納まちづくり会の皆様と作品の内容を共同で話し合い作り上げてきました。初演から8年間で何回も上映し地域の皆様に知っていただくことができました。個性豊かなカエルたちを一生懸命表現したいと思っています。楽しく聴いて見ていただきたいと思います。

郡上市立北濃小学校

北濃小学校は、白山信仰で栄えた、自然豊かな郡上市白鳥町の北部にあります。郡上市では、「郡上学」と題したふるさと学習を推進しています。本校でも、ふるさと北濃の自然や歴史、仕事、福祉活動などについて学び、ふるさとへの愛着と誇りを育てています。その一環として、5・6年生の総合的な学習の時間に北濃地区に伝わる雅楽に取り組み始めて12年目となりました。北濃節風社の方々の指導の下、笙(しょう)や箏(ひちりき)、龍笛(りゅうてき)などの楽器を練習しています。うまく音が出なかったり、指使いが正しくできなかったり、悪戦苦闘しながら習得してきました。ジュニア文化祭では、全員で心を合わせて演奏し、雅楽のすばらしさを感じてもらえるよう頑張ります。

美濃加茂高等学校マーチングバンド“Brilliant Max”

「音楽を楽しむ」をモットーに日々厳しくも楽しい練習を行っています。岐阜・東海地区代表として全国大会には21回出場しています。また、大会のみならず、地域のイベントや小中学校の芸術鑑賞会等にも出演し、地域に愛されるバンドをめざしています。部員の多くは初心者ですが、効率の良い練習を行い、上級生が下級生の指導をするシステムで、短時間のうちに全国大会レベルまで技術を磨きあげています。また、技のみならず、挨拶や礼儀、コミュニケーション(傾聴力)を大切に、心豊かな人材の育成に努めています。

案内地図



岐阜県尺八こども教室(岐阜県三曲連合会)

岐阜県三曲連合会では1987年の設立当初から青少年への日本音楽の普及に努めており、2004年からは、文化庁の伝統文化親子教室事業の採択を受け、「尺八こども教室」が発足しました。以降、着実に力を付け、各教室とも、サラマンカホールで毎年開催される「岐阜県 琴・尺八・三弦ジュニアコンサート」や徳島、山梨、愛知、奈良、大分、新潟各県で開催された国民文化祭にも参加し、子どもたちが純粋な感性を遺憾なく発揮し、好評を博しました。

ここ数年は、コロナ禍で練習参加者の少ない年が続きましたが、国際交流にも役立つ日本の伝統楽器「尺八」の演奏を、御嵩町、安八町、岐阜市の各尺八子ども教室の参加者が合同で行います。

牧野太鼓鼓岡(こだこ)会

1991年、子ども役員で結成し、親子で盆踊りの太鼓を打つことからはじまりました。当初、太鼓が2~3個しかなかったので、やがて、自分たちで太鼓をつくり、太鼓の数を増やしてきました。

また、創作鼓曲での歩みの中、新たな挑戦として、ハワイ在住の那須シズノさんのコンテンポラリーダンスで、天台声明の方々ともコラボしました。35周年に向けて、あらゆる機会をご縁と受け止め、子どもたちへの伝承に努めてまいります。

ジュニア文化祭では、「手作り太鼓で心を伝える」をキャッチフレーズに、手作り太鼓の素朴な音色で心を揃えて打つことで、熱い響きとなり、聴いている方々に伝わるよう懸命にたたきます。

美濃國神姫太鼓(みののくにしんきだいて)

2010年に御神火太鼓神姫組から独り立ちし、小・中学生・高校生を中心に神姫太鼓として結成、育成を始めています。和太鼓を通して新しい祭り文化を目指し、各地域のイベント(おん祭りのかも、中山道春・夏・秋祭り等)に出演。年々人数も増え2部制にて小・中学生と高校生以上とを分けて練習をしています。

岐阜県より岐阜県地域子ども支援賞を川合会長が受賞。この賞に恥じないよう、地域を代表する太鼓団体として自覚と自負を抱き、常に感謝の気持ちで取り組んでいます。和太鼓の魅力を市川指導者の特色である創作和太鼓を基本として、笑顔で楽しくより洗練された組太鼓を目指しています。

鉄道でお越しの場合

- JR高山本線・太多線 美濃太田駅下車 徒歩で約20分
- 名鉄広見線 日本ライン今渡駅下車 徒歩で約25分

お車でお越しの場合

- 東海環状自動車道 美濃加茂インターチェンジから約10分
- 中央自動車道 多治見インターチェンジから約30分
- 名神高速道 小牧インターチェンジから約30分

問い合わせ先 公益財団法人 岐阜県教育文化財団 県民文化課

〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1階

TEL:058-233-8161 FAX:058-233-5811 <https://www.g-kyoubun.or.jp/> [e-mail] gecf@g-kyoubun.or.jp